### 1 本市の事例

#### ・本庁1階入口の総合案内板

県のカラーバリアフリーサインマニュアルや、専門家からの助言を参考に、青地に白文字としました。 (本庁は壁面がレンガ等で茶系統のため、黒地に白文字よりも認識が容易との助言)





(平成22年4月からの表示)



# ・本庁1階の受付窓口







## ・本庁の課名表示①

離れた位置からの探しやすさを考慮し、天井からの吊り下げ式としました。









## ・本庁の課名表示②

吊り下げ式としたことにより、奥にある各課を探しやすくなりました。







### ・本庁エレベーターホールのフロア案内板

表記方法や色を改善しました。









#### ・保健福祉センターの課名表示

本庁に合わせ青地に白文字とし、文字サイズも拡大しました。







## - 本庁へつながる歩道の点字ブロックと横断防止柵の設置









### ・エレベーターの押ボタン付近のごみ箱を移動

特別な整備を実施することだけがUDではありません。





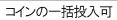


### • 本庁地下自動販売機

車いすの人や小さなお子さん等も利用しやすくなりました。







最上段の商品のボタン

取り出しやすい高さ & 自動扉





### ユニバーサルデザインのすすめ

発行:平成23(2011)年4月(初版) 平成26(2014)年3月(改訂) 写真・イラスト:公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 http://www.ecomo.or.jp/ 作成:大和市ユニバーサルデザイン推進会議 (事務局:街づくり総務課・健康福祉総務課)



#### ロゴマークについて

大和市職員のユニバーサルデザインへの理解を促進していくため、 ユニバーサルデザインのロゴマークを作成しました。 今後は、様々な場面でこのロゴマークを活用していきたいと考えています。

### コンセプトこついて

バリアフリーの一歩先を目指し、ユニバーサルデザインの推進に 前向きに取り組んでいる職員の姿を表現しています。